

事業承継事例集 東北版

託す人。託される人。

—— 次世代へのリレー ——



経済産業省 東北経済産業局
独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部

令和4年2月発行
独立行政法人中小企業基盤整備機構東北本部
連携支援部 連携支援課
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル6階
電話 022-399-9058



この製品は、FSC®認証材および管理原材料から作られています。

事業承継について考えてみませんか。

創業から刻まれてきた歴史、お客さまに愛される商品、
思いを込めたサービス、磨き上げた技術。

そんな企業の財産を、

“託す人”から“託される人”へ、しっかりと次世代へリレーしていくために、

いま一度、「事業承継」について考えてみませんか。

事業承継はどの企業も必要に迫られる課題です。

特に中小企業ではノウハウが蓄積されておらず、

重くのしかかる問題ともいえます。

この度、発刊したこちらの事例集は、

多くの方に事業承継の方法を知っていただくためのものです。

東北地方でも、事業承継によって、地域に経営資源を残しつつ、

新たに価値を生んでいる好事例が数多くあります。

事業承継には、親族内承継、従業員承継、

M&A(第三者承継)がありますが、

企業によってその内容・方法はさまざまです。

準備は早いということはありません。

その時をいつ迎えても、バトンを渡す準備さえできていれば安心です。

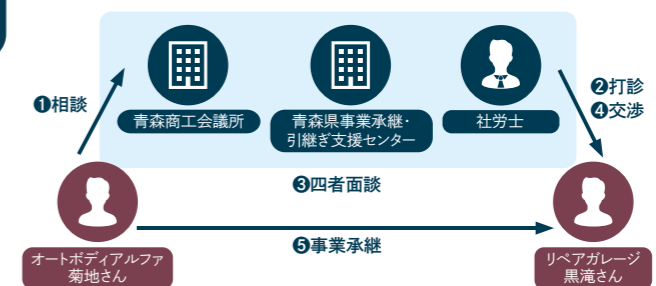
この冊子を手にとっていただいたときから、事業承継はスタートです。

さあ、はじめましょう。

次世代へのリレーに向けて。

事業承継の流れが
簡単にわかります!

各事例の左ページ下に、事業承継の流れをわかりやすくまとめています。相談先や取組みの様子が一目でわかりますので、ぜひご参考にしてください。



地域の信頼やネットワークを引継ぎ、新しい取り組みに挑戦。



事業を受け継いだ人
有限会社 アサヒ印刷
漆澤 知昭さん

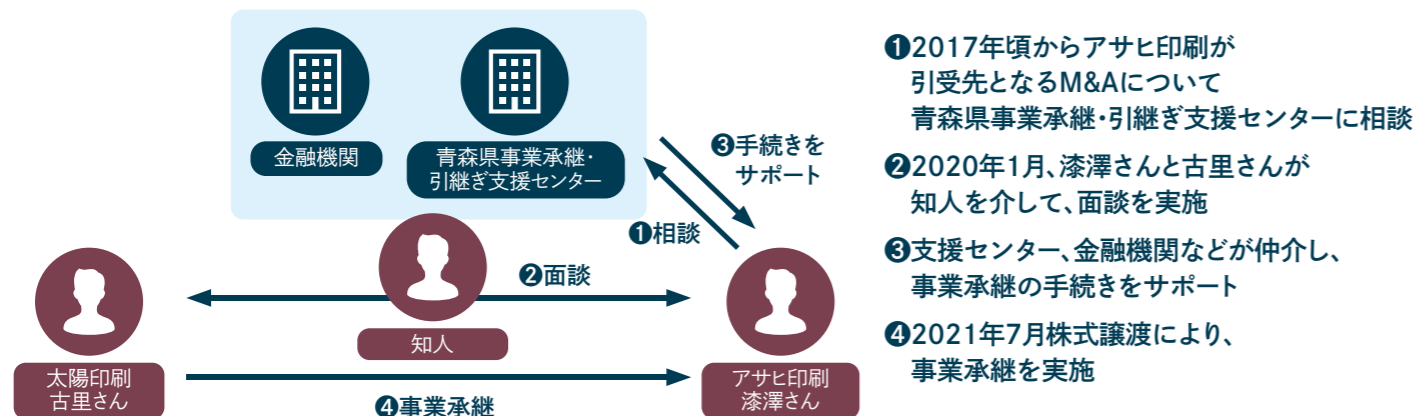
事業を譲り渡した人
有限会社 太陽印刷
古里 政男さん

創業47年。八戸に根差し、地域の印刷業を牽引。

1975年に創業した八戸市の「有限会社太陽印刷」は、いち早くコンピュータ用の連続伝票印刷を導入するなど、地域の印刷業を牽引してきました。同社の前代表取締役・古里政男さん(75歳)は高齢化に伴い、5年ほど前から事業承継を考え始めたそうです。「若い従業員がいるので会社を残したいと思っていました。しかし、従業員に断られ、息子は他の職に就いていたので商

工会議所に相談しましたが、なかなか適任者が見つかりませんでした。一方、弘前市の「有限会社アサヒ印刷」では、代表取締役の漆澤知昭さん(50歳)が事業基盤拡大を図るため、2017年頃からM&Aを検討。2019年に漆澤さん、古里さん共通の知人である経営者から太陽印刷を紹介されました。

→ 事業承継の流れ M & A 事業基盤を拡大させるため、地域をまたいで同業者のM&Aを実施



独自商品を数多く展開するアサヒ印刷。そのノウハウを活かし、基盤拡大へ。

1982年に創業したアサヒ印刷では、10年ほど前から付加価値の高い商品づくりへ転換を図り、新型コロナウイルスのワクチン接種について記録する「ワクチン手帳」や抗菌印刷、紙以外の素材への印刷など、ユニークな商品を次々と生み出しています。太陽印刷の引継ぎの話に漆澤さんは「八戸のある南部地域へ基盤拡大を図ることができると考えました」といい、さらに「実直に印刷に向き合っている様子が弊社のやり方と似ていました。我々の技術などを活かすことで、より魅力ある会社にてできると感じました」と続けました。



事業承継・引継ぎ支援センターサブマネージャー・佐藤廣和さん(右)

セミナーの聴講や面談を経て、引継ぎに前向きに。支援センターが窓口となって、手続きを進行。

知人の経営者からアサヒ印刷を紹介された古里さんは、漆澤さんが登壇するセミナーに通い、「会社を発展させていて、信頼できる人だと思いました」と好印象を持ちました。そして、2020年1月に漆澤さんが太陽印刷を訪問し、最初の面談を実施。事業内容や互いの人柄を知り事業承継を具体的に進めることになった段階で、以前から漆澤さんがM&Aの相談をしていた青森県事業承継・引継ぎ支援センターの専門家・佐藤廣和さんが両者の間に入り、事業・財務状況の開示など手続きを進行しました。



漆澤さんは「初めてのM&Aで不安でしたが、佐藤さんに資料やアドバイスをいただいで助かりましたね。実務的な手続きは、アドバイ

ザリー契約を結んだ金融機関と一緒にに行いました」と話します。また、太陽印刷では税理士が株式評価を行い、佐藤さんが交渉の窓口となって手続きを進め、2021年7月に株式譲渡契約を締結し、事業譲渡がなされました。



信頼される会社であり続けるために。引継ぎ先の見極めは慎重に。

承継後、古里さんは太陽印刷の取締役会長を務めています。「古里さんの広いネットワークを活かして、4月に八戸のマーチング委員会を立ち上げる予定です」と漆澤さん。「マーチング委員会」は全国の印刷会社約70社が参加している地域活性化に向けた支援活動で、アサヒ印刷では2011年に「津軽ひろさきマーチング委員会」を立ち上げ、弘前の風景をイラストにしたPRツールなどを作成しています。漆澤さんは「地域が盛り上がりれば、弊社にもその恩恵が巡ってきます」と語りました。

今回の事業承継を振り返り、古里さんは次のように話しました。「専門家への相談はもちろんですが、自らの目で相手を確認することも大切です。さまざまな人に紹介された会社を調べてみると、独自のやり方を貫くあまり地域の市場を荒らし、信頼を失ってしまいそうな会社もありました。長く信頼され続ける会社であるために、これまでの歴史や思いを汲んでくれる相手を探さなければいけません」。これに漆澤さんは「古里さんが築き上げた会社を、さらに八戸の皆さんに愛してもらうために努めていきます」と力強く答え、事業と地域のさらなる発展を誓っていました。



アサヒ印刷で導入したレーザー加工機による商品



有限会社 太陽印刷
住所: 青森県八戸市江陽4-14-28
電話: 0178-45-4404
事業内容: 印刷業
沿革: 1975年創業、2021年7月アサヒ印刷を引継ぎ先として事業承継
●伝票類の印刷を中心に、八戸の印刷業を牽引

Information

事業承継・引継ぎ支援センターのご案内

事業承継のお悩みを抱えていませんか？



「事業承継・引継ぎ支援センター」は、国が設置する公的相談窓口です。センターには中小企業診断士や金融機関OBなどの事業承継の専門家が在籍しています。親族内への承継も、第三者への引継ぎも、中小企業や小規模事業者の事業承継に関するあらゆるご相談に無料かつ秘密厳守で対応します。

支援 01 第三者承継支援 [M&A]

相談から成約に至るまで、中小企業・小規模事業者の方のM&Aをバックアップします。

こんなお悩みにお答えします！

- 事業を引継ぐ後継者がいないため、仕方なく廃業を検討している。
- 譲渡する企業はあるが、どのように進めて良いかわからない。
- 民間機関を活用して、M&Aの契約を進めているが、内容を確認してほしい。
- M&Aにより、事業拡大を行いたい。

具体的なサポート例

- 希望条件などに合わせ、マッチングを支援
- M&Aの具体的な進め方のアドバイス
- セカンドオピニオンとして、契約内容等を第三者目線で確認

支援 02 親族内承継支援

親族にスムーズに承継できるよう、「事業承継計画」策定等の支援を行います。

地域の支援機関、金融機関と連携し、事業承継の早期・計画的な準備の働きかけを行います。また、事業承継計画策定の支援を通じて、お悩みや課題解決のサポートを行います。

こんなお悩みにお答えします！

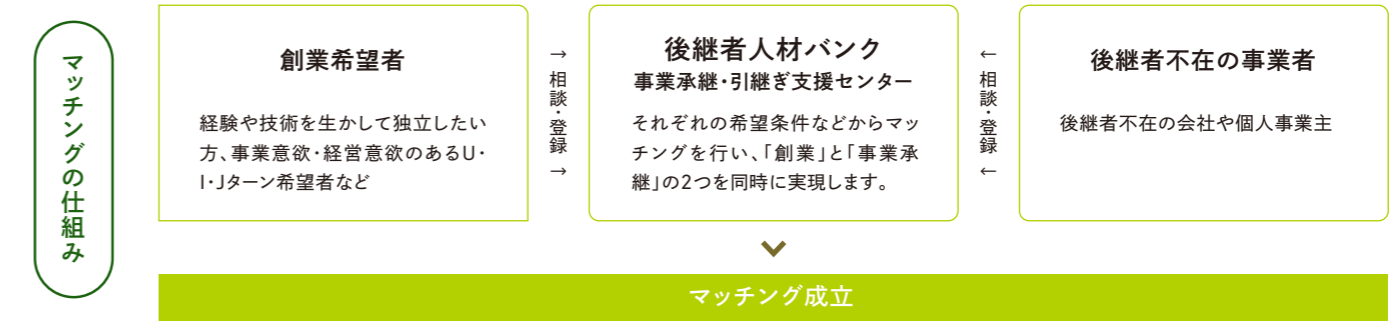
- 事業継承の具体的な手順を教えてください。
- 子供に継がせたいが、どのように取り組んだらよいかわからない。
- 株の移転について相談したい。
- 後継者と今後の事業について考えたい。

具体的なサポート例

- 現経営者と後継者の意向のすり合わせ
- 引継ぎ時期や株の移転における課題整理
- 経営の「見える化」や会社の「磨き上げ」への取り組み

支援 03 後継者人材バンク

創業希望者と、後継者不在の会社や個人事業主を引き合わせ、創業と事業引継ぎを支援します。



支援 04 経営者保証に関する支援

事業承継の障害となる経営者保証解除について、事業承継・引継ぎ支援センターに常駐している経営者保証コーディネーターが経営者保証解除に向けた支援を行います。

- ・解除要件となる「経営者保証に関するガイドライン」の充足状況の確認をします。
- ・経営者保証解除に向けた中小企業と金融機関との目線合わせなどをサポートします。
- ・必要に応じて無料で専門家を派遣し、事業者側に立って支援をするとともに、その後の対応をアドバイスします。
- ・経営者保証を不要とする信用保証制度「事業承継特別保証」を利用する際に、経営者保証コーディネーターの確認を受けることで保証料の軽減を受けることができます。

事業承継・引継ぎ支援センター 東北一覧

青森県 青森県事業承継・引継ぎ支援センター TEL:017-723-1040 FAX:017-735-5777
〒030-0801 青森市新町2丁目4番地1号 青森県共同ビル7階

岩手県 岩手県事業承継・引継ぎ支援センター TEL:019-601-5079 FAX:019-681-0828
〒020-0875 盛岡市清水町14-17 中圭ビル

宮城県 宮城県事業承継・引継ぎ支援センター TEL:022-722-3884
〒980-0802 仙台市青葉区二日町12番30号 日本生命勾当台西ビル8階

秋田県 秋田県事業承継・引継ぎ支援センター TEL:018-883-3551 FAX:018-864-6660
〒011-0951 秋田市山王二丁目1番40号 田口ビル5階

山形県 山形県事業承継・引継ぎ支援センター TEL:023-647-0663 FAX:023-647-0666
〒990-8580 山形市城南町1丁目1番1号 霞城セントラル13階

福島県 福島県事業承継・引継ぎ支援センター TEL:024-954-4163 FAX:024-954-4164
〒963-8005 郡山市清水台1丁目3番8号 郡山商工会議所会館 403号